

exo-(1→4)-α-D-グルカンリラーゼ

Cat. No. EXWM-5088

Lot. No. (See product label)

はじめに

〇明 酵素は、非還元末端から(1→4)-α-D-グルカンの逐次的な分解を触媒し、1,5-アンヒドロ-D-フルクトースを放出します。したがって、n個の(1→4)結合のグルコースユニットを含むα-グルカンの場合、最終生成物は1つのグルコースと(n-1)の1,5-アンヒドロ-D-フルクトースです。マルトース、マルトオリゴ糖、アミロースはすべて完全に分解されます。(1→6)-α-グルコシド結合は分解されないため、アミロペクチンやグリコーゲンのような分岐グルカンの分解は、1,5-アンヒドロ-D-フルクトースとリミットデキストリンの形成をもたらします。アンヒドロフルクトース〇路に関与する他の酵素は、EC 4.2.1.110 (アルドース-2-ウロース脱水素酵素)、EC 4.2.1.111 (1,5-アンヒドロ-D-フルクトース脱水素酵素)、およびEC 5.3.2.7 (アスコピロンタウトメララーゼ) です。

別名 α-(1→4)-グルカン 1,5-アンヒドロ-D-フルクトースエリミナーゼ; α-1,4-グルカンエクソリラーゼ; α-1,4-グルカンライアーゼ; GLase

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 4.2.2.13

CAS登録番号 148710-18-3

反応 リニアα-グルカン = (n-1) 1,5-アンヒドロ-D-フルクトース + D-グルコース

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5〇9週間です。ご要望に〇じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。